



セーフコミュニティ郡山
2018.2.2 国際認証取得

セーフコミュニティ通信 第22号

2020(令和2)年9月発行



SC活動推進事業所をご紹介します！

＝セーフコミュニティ活動推進事業所＝

2020(令和2)年1月以降に、新たにセーフコミュニティ推進事業所に登録された事業所をご紹介します！
(令和2年8月末現在。)

これまでに登録いただいた事業所については、「セーフコミュニティ通信第19号」でご紹介しています。
また、市ウェブサイトにも掲載しています。

No.25【郡山市管工事協同組合】

＜取組テーマ＞ こどもの安全、高齢者の安全、
防災・環境安全



市の総合防災訓練に毎年参加し、地域や組合内での防災意識の向上に努めている。また、事業所の出入口からすぐ見える場所へAEDを設置している。

No.26【特定非営利活動法人ぴいかあぶう】

＜取組テーマ＞ こどもの安全



子ども達が安全に外出したり、下校ができるよう、学校や自宅への送迎や付き添い、自立を促すよう見守りを行う。また子ども達が安心して過ごせる居場所づくりを目指している。

No.27【日本全薬工業株式会社】

＜取組テーマ＞ 交通安全



年3回以上の安全運転教育の実施や、事故発生マップの作成、自動ブレーキ等安全装置の装備など、交通安全の活動を会社で実施している。

No.28【株式会社縁寿】

＜取組テーマ＞ 交通安全、こどもの安全、高齢者の安全、
防犯、防災・環境安全、その他安全・安心に関すること



近隣の町内会と防災協定を締結し、年1回防災訓練を行い、情報交換することで地域にとって安全な環境を整え続ける。

安全・安心活動をしている皆さまを募集しています！

引き続き「セーフコミュニティ活動推進事業所」の登録事業者を募集しています。
登録いただいた事業所は、市ウェブサイト、セーフコミュニティ通信などに掲載し、
事業所の安全・安心活動をPRします！皆さまのお申込をお待ちしています。

参加するには・・・

○参加要件をご確認の上、「参加申込書」に必要事項を記入し、セーフコミュニティ課
に提出してください。

※申込書は、市ウェブサイトからダウンロードできます。

詳しくは市ウェブサイトをご覧ください。



6つの分野別対策委員会をウェブ会議で開催しました

「新しい生活様式」を踏まえ、令和2年7月7日、大阪市にある「日本セーフコミュニティ推進機構」を含む4会場をウェブ会議システムでつないで、合同会議を開催しました。



【内容】

- (1) 報告 これまでのセーフコミュニティの取組と今後のスケジュールについて
- (2) 講演 テーマ「セーフコミュニティは人づくり・まちづくり～地域の問題解決に向けて～」
講師 日本セーフコミュニティ推進機構
代表理事 白石 陽子 氏
- (3) 分野別対策委員会ごとのワークショップ



コロナ禍におけるセーフコミュニティ活動

現在、新型コロナウイルス感染症の影響でこれまでとは違った「新たな生活様式」が求められています。コロナ禍におけるセーフコミュニティ活動をご紹介します。

- 「3密」を防ぐためのウェブ会議
- 消毒用アルコールの安全な取扱いについての啓発
- 虐待やDV等各種相談窓口の紹介
- 熱中症予防の啓発
- 家庭内で発生しやすいけが・事故予防の啓発
- 営業自粛期間中における防犯ステッカー配付
- 新型コロナ関連のなりすまし詐欺対策の周知啓発



ウェブ会議の様子（JISC、全国SC推進自治体）



郡山消防YouTubeチャンネル「消毒用エタノール燃焼実験」

橘地域公民館近辺で交通安全街頭活動を実施しました

＝交通安全＝

令和2年7月、夏の交通事故防止市民総ぐるみ運動期間に合わせ、郡山市立橘地域公民館西側横断歩道付近において、交通安全対策委員会、警察、郡山市と包括連携協定を締結している三井住友海上火災保険株式会社福島支店の皆様と、自転車を中心とした交通安全に関する啓発活動を行いました。

自転車を利用した通学や通勤の方を中心に、自転車の右側通行や傘さし運転などを指導したほか、チラシ配布等を実施しました。

自転車の安全運転のポイント

- ①原則左側通行
- ②原則車道
- ③傘さし運転をしない
- ④スマホ操作等のながら運転はしない
- ⑤イヤホンをつけたまま運転しない
- ⑥夜間はライトを必ずつける



街頭啓発の様子

11月は児童虐待防止推進月間です

＝こどもの安全＝

家庭や学校、地域等の社会全般にわたり、児童虐待問題に対する深い関心と理解を得ることができるよう、期間中に児童虐待防止のための広報・啓発活動など種々な取組を実施します。

いち はや く
189
にお電話

.....
児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。



通告・相談は匿名で行うことができます。

通告・相談をした人、その内容に関する秘密は守られます。

LINEで気軽に子ども・子育ての相談ができます！

令和2年7月から、「郡山市LINE子ども・子育て相談」がスタートしました。

子ども・子育てに関するさまざまな悩みを一人で抱えこまずに、まずは気軽にLINEで相談してみましょう。

LINE相談の3つのポイント



詳しくはこちらから

①匿名で気軽に

これまで相談しづかったことでも、匿名で気軽に相談できます。

②短い文章で率直に

メールや電話だとうまく話せない人も、率直な気持ちを伝えやすい。

③LINEの相手は市職員

日々相談を受けている職員が寄り添いながら対応しますので、安心して相談してください。

相談時間

平日 8:30～17:15

▶相談は順番に対応
すぐ“既読”になりますが、返信に時間がかかる場合があります。

▶相談を急ぐ場合
電話相談をご利用ください。

郡山市LINE子ども・子育て相談で相談するには



LINEだと気軽に相談できるね！

①郡山市LINE子ども・子育て相談アカウントの友達登録をする

「ID検索」で「@939yzvid」と検索するか、右のQRコードを読み取り、友達登録してください。

②相談したい内容を送る

トーク画面から相談したい内容を送信してください。



郡山市セーフコミュニティ市民意識調査にご協力ください

＝地域診断＝

市民の皆さんのけがや事故の状況、災害や犯罪等への不安などについて調査する郡山市セーフコミュニティ市民意識調査を実施します。

10月下旬に、市内4,000世帯（無作為抽出）を対象に調査票を発送しますので、届いた方はご協力をお願いします。

なお、これまでの結果等は市ウェブサイトで公開しています。



スマホやパソコンからでも回答できるよ！
郡山市の現状を知るための重要なアンケートなんだね！



「ガスによる火災」に注意しましょう

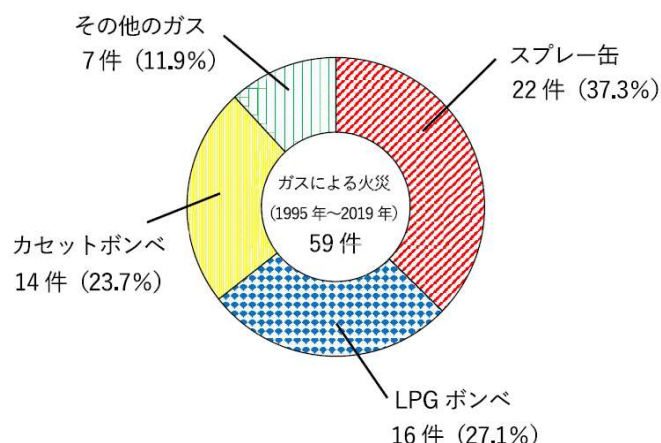
＝火災予防＝

令和2年7月30日、市内の飲食店で爆発があり、1名が死亡、19名が重軽傷を負う事故が発生しました。調べによると、プロパンガスに引火して爆発したものとされています。

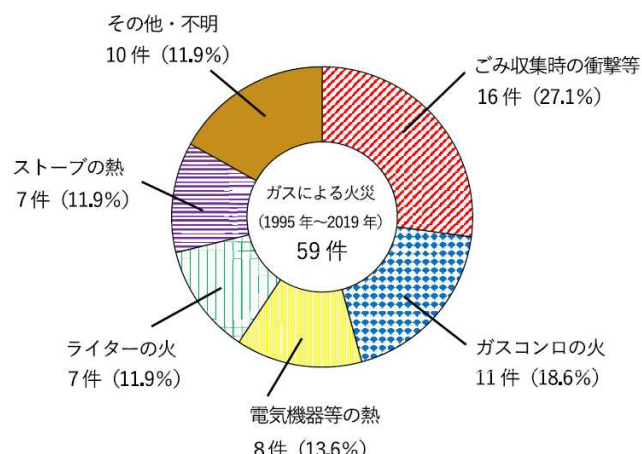
郡山地方広域消防組合管内では、過去25年間（1995年～2019年）に、59件のガスによる火災が発生しています。

プロパンガスの爆発を防ぐためには、**ガスの元栓を閉める**など、ガス漏れを起こさせないことが大切です。万が一、ガス漏れに気づいた場合は、適切な対処が必要です。

【ガスによる火災の着火物】



【ガスによる火災の発火源】



郡山地方広域消防組合公表データより引用

ガスによる火災の原因の内訳を見ると、着火物としては「**スプレー缶**」が最も多く、発火源としては「**ごみ収集時の衝撃等**」が最も多くなっています。誤った処分方法によって処分されたスプレー缶等がごみの収集時に押しつぶされ、摩擦熱や衝撃による火花で火災が発生します。

スプレー缶等のガス抜きは、必ず屋外の風通しのよい場所で行い、適切に処分しましょう。

ガス漏れに気が付いたときは

注意

- ・火気は絶対に使用せず、換気扇や電灯などのスイッチを押さない。
(スイッチを入れた際の火花で爆発します！窓や戸を開けて換気を十分に行いましょう。)
- ・近隣にも火気の使用をしないよう呼びかける。
- ・ガス漏れの箇所がわからない、ガス漏れを防止できないときはガス会社や消防へ通報する。



ツイッターで安全・安心情報発信中

＝情報発信＝

「セーフコミュニティこおりやま」のツイッターアカウントにて安全・安心につながる情報やセーフコミュニティ活動の取組事例などを紹介しています！
アカウントをお持ちの方は、ぜひフォローをお願いします！

@sc_koriyama

QRコードは
こちらです！

発行 郡山市セーフコミュニティ推進協議会 / 2020(令和2)年9月

【お問合せ・連絡先】

事務局：郡山市市民部セーフコミュニティ課セーフコミュニティ推進室（郡山市役所西庁舎3階）

電話 024-924-2151 ファクシ 024-921-1340

メールアドレス safecommunity@city.koriyama.lg.jp



郡山市 セーフコミュニティ

検索

市民意識調査結果、地域診断等のデータがダウンロードできます。